

コープの産地指定 畜産物

2011 年の取り組み

日本の食料自給率は40%程度と多くの食料を輸入にたっています。国内で飼育されている家畜の飼料もさらに多くが輸入に頼っている状況です。このような中でコープは組合員と生産者が一緒になって、はぐくみ鶏や茶美豚などの開発を行い育ててきました。2011年度は、「飼料用米給餌・茶美豚」の産地「JAいわて花巻」に組合員・職員が訪問し、飼料用米の田植えや稲刈り、肥育農場やと畜加工場の見学、生産者との意見交換会を実施しました。

豚 肉

茶美豚（チャーミーポーク）



1997年、「もっと特徴を生かしたコープの豚肉が欲しい」との声に応え、コープかながわ・コープしずおか・市民生協やまなしの9人で開発チームを結成、約半年かけて茶美豚を完成。出荷前の約2ヶ月は穀物飼料（いも、大麦、マイロを主原料にビタミン・ミネラルを強化し、カテキン（お茶の成分を加えたこだわり飼料））を与えています。



JA きもつき
茶美豚生産者 那波さん



JA いわて花巻
茶美豚生産者 藤井さん

かごしま黒豚



コープのかごしま黒豚は温暖な気候である鹿児島県大隅半島で育ち甘諸（かんしゅ）入り飼料を給与し、飼育されるため、肉は筋繊維が細く、脂肪融点が高いので、食味はやわらかく、締りがあり、ほのかに甘みがあります。2011年度からはカテキン（お茶の成分）を加えて、ビタミンEを強化した飼料で健康な豚に育てています。

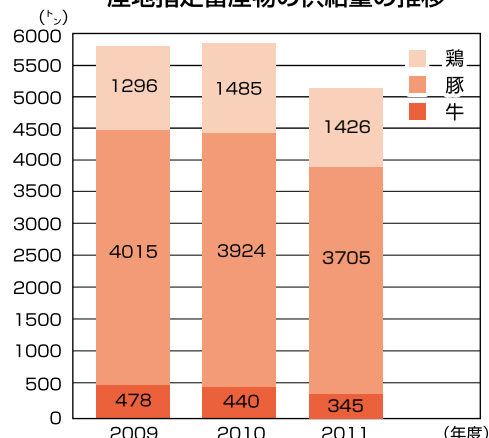
のびのびポーク（アメリカ産）



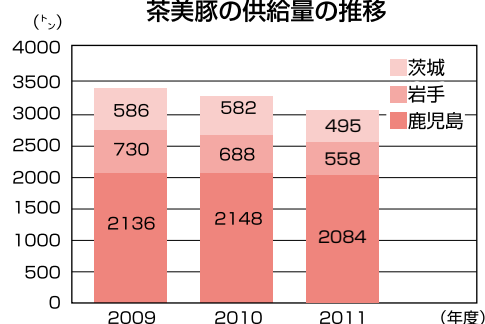
アメリカミズーリー州とオクラホマ・ネブラスカ州の3つの産地を指定しています。指定産地では育種の開発から子豚の飼育、解体処理、飼料の生産まで一貫して行っています。

1. 直営農場と契約農場にて決められた飼料基準・投薬基準などにに基づき肥育を行っています。
2. 病気の発生時に感染の拡大を防ぐため、母豚／繁殖農場／育成農場／仕上げをマルチサイト方式※を採用した農場で作業しています。（※マルチサイト方式：各行程毎に同一方式で管理する方式）
3. 肉質はロース・肩肉は赤身が濃く脂が少なく、逆にバラ肉は脂がのっているのが特徴です。

産地指定畜産物の供給量の推移

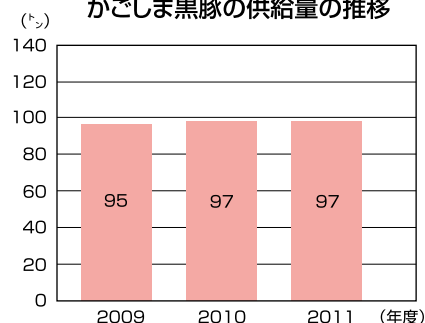


茶美豚の供給量の推移



茶美豚は岩手県、茨城県、鹿児島県の3つの産地でえさにこだわり、生産者が丹精込めて育てています。

かごしま黒豚の供給量の推移



「コープの産地指定」豚肉

	茶美豚				かごしま黒豚	のびのびポーク（アメリカ）		
産 地	鹿児島県（JA 鹿児島県経済連）		岩手県 （JA 全農いわて）	茨城県 （㈱ヒラノ）	鹿児島県 （JA 鹿児島県経済連）	オクラホマ州	ミズーリ州	ネブラスカ州
	鹿屋地区	南薩地区				シーボード社 ガイモン工場	トライアンフ社 セントジョー工場	ファームランド・ フーズ社・ クリート工場
	41 農場指定	25 農場指定	8 農場指定	1 農場指定	JA 鹿児島県経済連高山農場	178 農場	20 農場	
品 種	LW.D（ランドレス種、大ヨークシャー種・デュロック種）中心				B（パークシャー種）	ハイブリッド		
出 荷 日 齢	約 180 日齢				約 240 日齢	約 180 日齢		
飼料に抗生物質 添加しない期間	出荷前 60 日間以上				出荷前 120 日間以上	出荷時に残留なし		
糞 尿 処 理	各農場において糞尿処理施設を設置、 糞については畑地還元、尿については 水質法をクリアしたうえで放流		発酵堆肥化して域内 （野菜農家等）に還元、 尿は分離し浄化放流	堆肥を製造し、糞と尿はオ ガクス豚舎のため堆肥化し、 地域内外の耕種農家へ還元	各農場において糞尿処理施設を設置、 糞については畑地還元、尿については 水質法をクリアしたうえで放流	豚舎内は自動洗浄方式。その後、糞 尿は貯水池にためられる。上澄みは 主に農業関係に再利用される		豚舎内は自動洗浄方式。その後糞尿は貯 水池にためられる
2011 年度 出 荷 量	1,510 トン	574 トン	558 トン	495 トン	97 トン	471 トン		

牛 肉

北海道産牛

北海道産牛は飼育農場の自家採草地の牧草を主体とした粗飼料と、美味しさの秘訣である配合飼料を与えられて育てられています。

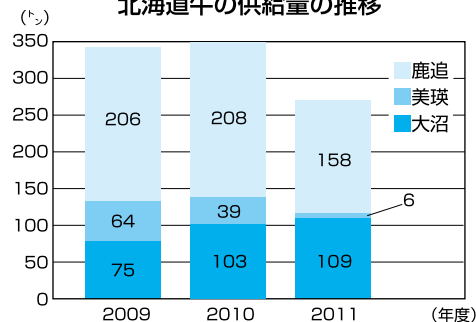
1. 仔牛の段階から出荷まで、治療・投薬・飼料などの記録管理が同一の管理者によって徹底されている農場です。
2. 出荷した肉色の基準を設け、安定した色の商品を提供します。
3. 頭数単位で取り引きすることで、安定した生産を進め、品質、価格の改善をおこないます。



北海道の大自然を生きし
手間ひまかけ、健康でおいしい
牛を育てています。

大沼牛生産者
小澤さん

北海道牛の供給量の推移



オーストラリアビーフ



1. 出どころが確認できる牛肉です。
2. 出荷前 100 日間は穀物飼料を中心に飼育しています。
3. 治療や成長促進等を目的として使用する薬剤については投薬基準・履歴などを確認しています。
4. 全国の生協が共同で調達することで、安定した品質・量を確保して提供し続けることができます。

「コープの産地指定」牛肉

	北海道産牛		オーストラリアビーフ
産 地	鹿追（しかおい）		ニューサウスウェールズ州
生 産 者	㈲大平畜産工業		JBS 社
と 畜 ・ 加 工 場	㈱北海道畜産公社 道東事業所・十勝工場		リベリナ工場
品 種	交雑種（黒毛和種×ホルスタイン種）・去勢		ブラックアンガス、 ヘレフォード及びそのクロス
出 荷 月 齢	約 26 ヶ月齢		22 ～ 27 ヶ月齢
糞 尿 処 理	製材所で発生するおが粉や間伐材を粉碎したチップを農場の床に敷き、使用後は自然発酵させ、 自家 牧草地や地域の畑に還元しています		フィードロッド内にて出た糞尿は敷 地内にて堆肥化し還元
肥 育 頭 数	3,540 頭		55,000 頭ライセンス
2011 年度出荷量	158 トン		72 トン

※ 2011 年度から北海道産牛肉は鹿追と大沼の 2 つの産地になりました。美瑛は交雑種の生産から撤退し、和牛生産に変わりました。

鶏 肉

はぐくみ鶏



1996年、コープかながわの「マイコープ50商品」として、「はぐくみ鶏」を開発。1999年には、市民生協やまなしの組合員商品開発チームによって、「いままで以上においしい鶏肉を」と再開発。翌2000年、生産者の協力により、特別飼育鶏として販売することができるようになりました。2004年には穀物飼料のトウモロコシ比率などの見直しを行い、より利用しやすい価格と品質を実現することができました。

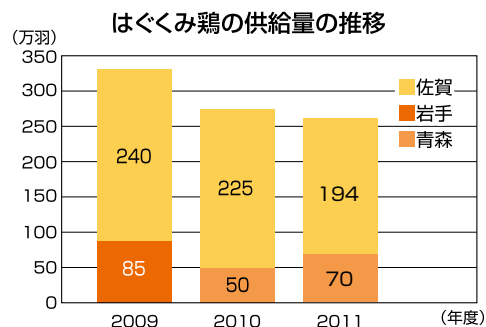
2009年には一部のはぐくみ鶏に飼料用米を与える取り組みを開始しました。

また2012年度からは組合員のみなさんに安定してはぐくみ鶏を供給できるよう、これまでの青森・佐賀に加え、群馬・栃木でもはぐくみ鶏が生産されます。

1. 全飼育期間中、飼料と飲み水の中に合成抗菌剤を一切使用せず、ワクチン投与のみで生産した特別飼育鶏です。
2. 鶏肉特有の臭みを減らすため、魚粉などの動物性飼料を減らし、植物性飼料主体で飼育しています。
3. 皮と脂肪の黄色味を減らすために、飼料のとうもろこしの配合を工夫しています。
4. ふ化場では親鶏・種卵・ひなの確認・生産農家への出荷数などを記録し、生産農家では鶏舎ごとに「はぐくみ鶏」の飼育体系に基づいて飼育されているか記録しています。

「コープの産地指定」鶏肉

産 地 名	はぐくみ鶏	
	佐賀県	青森県
	佐賀県農業協同組合	プライフーズ(株)第一ブロイラーカンパニー
	30農場	23農場
品 種	チャンキー・コップ	チャンキー・コップ
出 荷 月 齢	48～55日前後	49～54日前後
飼料に抗生物質添加しない期間	全期間	全期間
糞 尿 処 理	追肥舎を設置し、地域内外の耕種農家へ還元	「環境にやさしいものづくり」+「廃棄物ゼロ」をめざして鶏糞処理設備を導入し、発効・炭化処理を行い、肥料または農地の土壌改良品として販売
2011年出荷量	194万羽	70万羽



※ 2010年度より産地が岩手県から青森県に変わりました。

飼料用米で育てています

茶美豚、はぐくみ鶏の一部に飼料用米を給餌しています。

餌に国産の米を加えることで輸入に頼っている飼料の自給率の向上と、休耕田の有効活用に貢献しています。



コープ職員による
飼料用米の田植え



組合員による
飼料用米の稲刈り



JAグループ佐賀ブロイラー部会
高森さん一家